

子どもの広場

【全力疾走～大運動会】



気温34度という暑い暑い天候の中、秋季大運動会を行いました。今年のスローガン「限界こえてかけぬけろ」をまさに実現するかのような子どもたちのがんばりでした。今年は雨の日も多く練習時間が十分とれなかったのですが、6年生を中心にみんなが、準備や練習に一生懸命取り組んできました。

本番当日、元気いっぱい走り、演技し、応援していた子ども達の顔は、本当に輝いていました。さすが高学年と思わせた組体操の演技、アトラクションの和太鼓、大声ではりきって歌った応援歌、みんなで楽しんで踊った全校ダンス。今年は多くの鳥大の教育実習生とも一緒に踊ることができました。

どの演技も子ども達の熱い思いが伝わってきました。終日応援し

てくださった保護者のみなさま、準備や片付けでお世話になった役員のみなさま、ありがとうございました。

【ほんものって、すばらしい～芸術体験学習】

9月30日（月）文化庁の事業で東京から舞踊集団「菊の会」総勢30名が本校に来てくださいました。いつもの体育館はこの日、劇場に大変身。子どもたちは日本舞踊や和太鼓などの日本の伝統芸能を鑑賞しました。狂言舞踊「茶壺」では、そのストーリー展開やコミカルな動きに子どもたちは大笑いしました。ご家庭でも話題にあがったのではないのでしょうか。最後はワークショップに参加した3年生全員が加わり「阿波踊り」を盛り上げてくれました。「やっ」とさー」のかけ声が響き、「菊の会」のみなさんと全校とが一つになって終演。日本の伝統芸能のすばらしさを改めて実感した時間でした。次代にこの体験をしっかり引き継いでいきたいと思います。



<鳥取市児童生徒科学作品展>

1年「おしばなファイル」 中 秀太郎
2年「すすめトロッコ」 川戸 美岬
3年「今年は12年に1度のヘビ年」

橋本 花恋

4年「ダンゴムシ」 米井みつは
5年「炭酸飲料の大噴火実験」

縄田 岳史

6年「鰻・頭部解剖と骨格」 矢野 寛

<夏休み社会科自由研究作品展>

3年「わたしの通学路」 檀床彩弥香

4年「お金ってすごい～いろいろな工夫とれきし」 山根 一真

5年「みんなの願いで進化する祭り
しゅんしゅん祭」 志和 尚希

6年「富士山について」 小島 みほ

<鳥取市小学校陸上大会>

6年男子ボール投げ3位 前原 優翔
5位 漆原 昂希

5年男子ボール投げ2位 中本 太一

5年男子走り高跳び3位 原田 芳誠

6年女子600m 7位 田中 輝

5年女子600m 1位 米本 颯来

6年女子走り高跳び2位 春山 侑生

5年男子走り幅跳び4位 古志 啓真

5年女子走り高跳び1位 丸橋 美緒

5年女子ボール投げ3位 伊藤衣寿琉

6年男子走り高跳び5位 石井 祐史

*以上、10月17日県大会出場

おおきくなったら何になる
福井 洋子

「おばあちゃん、おおきくなったら何になりたいの」
「おばあちゃん、もうおおきくなっちゃったからねえ・・・」
娘が幼いころ、母とこんなやりとりをしていたのを、おもしろいなあと思いながら聞いていた記憶がある。

「先生の将来の夢は何ですか」
何年か前に、一年生の児童に突然こう聞かれた。すぐには答えられなくて、逆に相手に同じ質問をしながら時間稼ぎをして、やっと出た私の答えは、元気なおばあちゃんになることかな、などという程度のものであった。

それから、「私の将来の夢は」と、しばしば考えるようになった。一年生の前に広がる「将来」と同質のものはもう望むべくもないが、すっかり大人になってしまった私だって、もう一度将来の夢を思い描いていいのだ。一年生の問いかけは、私をうれしくさせた。

さて、大人は、こどもの頃に思い描いていた「将来」という時間に今、いるわけだが、「夢」を覚えているだろうか。現在進行中の方もおられるかもしれない。時と共に変わったかもしれない。子育て真っ最中のときには、そんなことを考える余裕のないときもあるだろう。でも、お父さんやお母さんにも夢があるという方が、こどもたちにはうれしいと思う。今の私のささやかな夢は、八十歳くらいになってもきれいな色のシャツを着て、背筋をピンと伸ばし、こどもたちとわいわい言いながら英語の勉強をすることだ。何だか老後の人生設計じみた感はあるが、そんな自分を想像して楽しみつ、それに

つながる今を大事にしようと思う。



6年男子800m 6位 田辺 恒大
8位 田中 すず
6年女子走り幅跳び4位 橋本 彩那 6年女子4×100mリレー5位
春山・田中・浜本・橋本
6年男子4×100mリレー6位
三島・池田・森・濱本 5年女子4×100mリレー5位
中井・田中・川村・米本

※ 太字は県大会出場